

# 全日本中学校技術・家庭科研究会

## 第26回全国中学生創造ものづくり教育フェア

### 創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会実施要項

#### 1 目 的

- (1)中学校技術・家庭科での学習した知識や技能を生かし、ロボットの設計・製作を行い、その成果の発表の場とするとともに、知識や技能の向上を図る。
- (2)コンテストはひとつの授業の場として、参加者が互いに工夫点や機能性、構造等を学びあえるようにする。また、ものづくりに取り組んできた全国の中学生の交流の場とし、得点至上主義に走らず、発想や製作技術・努力を評価し合う。

#### 2 方 式

地区大会は各地区大会の運営に準ずる。対面方式で代表を選出してもらう。

全国大会は対面方式で行う。オンラインによる競技は実施しない。競技はトーナメント対戦とし、PR 動画など総合的に判断をして、賞を決定する。

#### 3 期 日

令和9年1月30日(土)

#### 4 会 場:都立工科高等学校(確定次第更新します)

- (1)1月30日(土) 競技・部門表彰式
- (2)1月31日(日) 賞状交付予定(予定)

#### 5 競技部門

##### (1)基礎部門「仕分けの達人」

中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で製作できるロボットの部門。

中学3年間で複数回参加が可能。

##### (2)制御部門「Mission is“整地！2026” by プログラムカー」

中学校技術・家庭科の授業の基礎的・基本的な知識や技能で参加できるロボットとプログラミングの部門。中学3年間で複数回参加が可能。

##### (3)応用部門「ジ・【メッセージタワー2】」

中学校技術・家庭科で学んだ知識や技能を最大限に発揮して製作されたロボットの部門。

中学3年間で複数回参加が可能。

##### (4)パフォーマンス部門

ダンスや機能など、対戦競技型にとらわれないオリジナルロボットのパフォーマンスを発表する

## 6 日 程

0日目(1月29日:金曜日)－都立工科高等学校会場準備  
出場の公平性を守るため、会場の前日の下見を禁止します。

1日目(1月30日:土曜日)－都立工科高等学校会場準備

役員集合 8:30～(予定)  
役員打合 8:45～(予定)  
受 付 9:00～ 9:20(予定)

開 会 式 9:30～10:00(予定)

①開会の言葉 ②事業部長挨拶 ③来賓挨拶 ④審査員紹介及び挨拶 ⑤選手宣誓 ⑥会場使用上の注意  
⑦閉会の言葉 諸連絡

ルール確認 10:00～10:30(ルール確認担当生徒各チーム1名まで)  
車 検 10:10～10:40  
競技(予選) 10:50～12:50 3部門×8ブロックの予選リーグ(制御部門のみ試技)  
昼 食 12:50～13:50  
競技(決勝) 13:50～15:30 決勝トーナメント(制御部門のみ試技)

閉 会 式 16:00～16:30

①開会の言葉 ②結果発表 ③表彰 ④講評 ⑤閉会の言葉 諸連絡

## 7 参加資格・申し込み方法

- (1)各都道府県の中学校に在学する生徒で、校長及び都道府県技術・家庭科研究会長が参加を認めた者とする。
- (2)各ブロック大会において選抜され、ブロック中学校技術・家庭科研究会会長の推薦を受けたものとする。
- (3)申し込みについては、創造アイデアロボットコンテスト全国大会の Web ページを参照してください。  
大会申込要項をご覧ください、様式1～様式5、PR 動画の提出をお願いします。

【ロボコン全国大会 Web ページリンク】

<https://sites.google.com/view/aideazenrobo/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0>

今年度も提出書類は、グーグルドライブに保存していただく形に変更いたします。

各ブロック長(フェア事務局長)へリンクを送付いたします。アクセスいただき、各ブロックのフォルダ内にわかるように必要書類をご提出いただきますようお願いいたします。

※11 月ごろに連絡を取り合い、スムーズに行う予定です。

## 8 参加費について

参加費については、今年度は各部門1チーム5,000円を受付時に徴収いたします。

※ 昨年度から参加費が上がっていますのでご注意ください。参加費の値上げについては、持続可能な大会運営をしていくため、ご協力をお願いします。

## 9 参加チーム数

### (1)「基礎部門」「制御部門」「応用部門」各24チーム

北海道ブロック 3 東北ブロック 3 関東・甲信越ブロック 3

東海・北陸ブロック 3 近畿ブロック 3 中国・四国ブロック 3

九州・沖縄ブロック 3 運営担当枠 3

※運営枠 東京都(全体)、埼玉県(全体)

中国・四国地区(基礎部門) 九州・沖縄地区(制御部門・応用部門)

※欠員が出た場合は補充行い、多くの生徒に機会を与えるものとする。

※その場合の補充する候補については、追って該当ブロック長(フェア事務局長)に連絡をする。

### (2)パフォーマンス部門 各ブロック5チーム

当日の会場でのパフォーマンスは現段階で実施予定です。詳細などは追って記載いたします。

## 10 競技とPRについて

(1)競技内容については、「創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会公式HP」を参照してください。

(2)大会は対面方式による会場参加となります。

(3)競技終了後、敗者チームは審査員による質疑応答に答え、ロボットのPRを行う。

## 11 表彰について(予定)

文部科学大臣賞、厚生労働大臣賞、特許庁長官賞、(公財)つくば科学万博記念財団理事長賞、全日本中学校技術・家庭科研究会賞、日本産業技術教育学会賞、(公社)全国中学校産業教育教材振興協会賞、審査員特別賞、競技順位賞(1位～3位)

## 12 審査の基準について

製作したロボットの、機構、機能、効率、工夫や創造、加工精度や操縦技能、チームワーク等を審査し、試合の勝敗を加味しつつ審査するものとする。また部門により特性があるので、部門に応じて審査項目および配点を決定する。

## 13 保険の加入について

競技参加者・表彰式出席者は、教員引率の場合は日本スポーツ振興センターの保険対象となります。保護者引率の場合は、その対象になりませんので旅行保険等へ加入してください。

(インターネットで、「国内旅行保険」で検索してください。)

## 14 質問・問い合わせ

各都道府県ロボコン担当者又はブロックフェア担当者を通して問い合わせください。ルールについては、ロボコングループラインにて対応します。各都道府県ロボコン担当者やブロックフェア担当者には問い合わせないでください。

## 16 その他

① 会場に来場される全ての方は、上履きを必ず持参お願いします。

② 協賛・後援については、決まり次第記載いたしますので、しばらくお待ちください。

問い合わせ

全国中学生創造ものづくり教育フェア

創造アイデアロボットコンテスト運営事務局

東京都立江戸川区立春江中学校

主幹教諭 村山瑛雄

所在地: 〒120-0003

東京都江戸川区春江町2-47-1

電話: 03-3678-9241

E-mail: [aidea.robokon@gmail.com](mailto:aidea.robokon@gmail.com)